

会報

NO

75

2020 January

こうぎよう

◆ものづくりを通じて地域と未来の人づくり◆

MIA 一般社団法人 **宮崎県工業会**
Miyazaki Industrial Association

【2020年 工業会の主な行事予定】

—確定次第、別途正式にご案内いたします—

開催月	事業名
1月	■事業運営会議（三役）
	■専門家派遣
	■現場改善コース第6回
2月	■第2回東九州ものづくり交流展
	■生産性向上IoT活用セミナー
	■専門家派遣
	■現場改善コース第7回/修了式
	■県央地区連携協議会 企業説明会（宮崎工業高校）
3月	■県央地区連携協議会 企業説明会（佐土原高校）
	■新人・若手社員研修会
4月	■理事会
5月	■第28回通常総会
	■宮崎県産学官交流会

新年のごあいさつ

一般社団法人 宮崎県工業会

会長 濱井 研史



新年 あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は宮崎県工業会の運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、元号も平成から令和に改まるという大きな節目がありました。世界の動きを振り返りますと、長引く米中貿易戦争は世界経済にも影響を与え、IMFは19年の世界全体の経済成長率を下方修正し、10年ぶりの低水準となる前年比3.0%としました。また、地球温暖化、海洋プラスチック問題等の地球環境問題への危機感はますます高まり、経済活動や企業の経営について極めて重要な要素になりつつあります。

国内では、働き方改革が叫ばれ、各企業では在宅勤務など勤務形態の見直し、多様化、雇用条件の改訂など様々な対応を進める中、一方で労働力不足の問題がますます深刻になってきました。国内市場、景気動向については、消費税率のアップもありましたが、比較的堅調に推移したと感じております。

吉野彰さんのノーベル化学賞受賞は、改めて日本のものづくり、技術力の力、またその重要性を再認識させてくれる産業界に勇気や元気を与えてくれた話題でした。

大雨、台風など自然災害による影響も大きく、千葉県では台風19号により深刻な被害を受け、宮崎県においても、大雨、台風、竜巻などの自然災害により、様々な被害や影響を受けました。

県内産業面では、延岡市が「クリアパーク延岡工業団地」東エリアに新たな産業団地を整備する方針を発表しました。日機装(株)は、全国4か所の生産・開発拠点を再編、宮崎日機装(株)に産業用特殊ポンプや航空機部品の生産の多くを集約すると発表されました。県内の産業、雇用の活性化に大きく寄与されるものと期待しております。

当会では、昨年6月に総会と合わせ、宮崎県産学官交流会を開催、4月と10月には宮崎県工業会交流会を開催し、外部や当会内での連携を深めました。

11月には第26回みやざきテクノフェアを開催、「来て見て体感!みやざき発の最先端テクノロジ」をテーマに45の組織が出展しました。テクノフェアと同時に、工業教育フェア、企業との協働型人材育成事業成果発表会も開催し、小中学生を含む若年層に、宮崎県企業の魅力を強くアピールしました。

本年においても、県内産業(工業)の振興、活性化に向け、産・学・官の連携を強化し、各種フェア、イベント、活動を通じて宮崎県企業の魅力を発信するとともに、自動車、医療など重点産業における取引機会の拡大支援、推進、人材育成、雇用対策などの課題にもしっかりと取り組んでいく所存です。皆様には引き続き、当会の活動へのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、会員ならびに関係者の皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。



■工業会ワークレビュー&新年度に向かって

(一社)宮崎県工業会 専務理事 山本 卓也

令和元年6月の現職着任後、「テクノフェア」「改善セミナー」を始めとする工業会(地区部会)主催業務の他、宮崎県(工業振興、雇用政策、教育系部局他)とその外郭団体、宮崎労働局、工業系高校、商工会/金融機関等の外部機関主催の会合、セミナー、業務等にも多くの参画機会を頂きました。

それらは大きく『県内組織が求める多様な人財を確保し、その力量を高める』『得意かつ成長期待のあるビジネスを県内外に拡大する』『県民が幸福になるために様々な力の集約を図る』ための活動に性格分類できます。ただ、これらの課題には相互関係性があり、経済資源配分を含めて(県の枠組みを超えることも含めて)、未来を拓く総合的な視座での議論が常に必要です。

8月開催を予定した県知事、県商工労働関係幹部と工業会会長、副会長との懇談会の準備として、工業会側の県政への質問・要望を取りまとめました。その内容は「人財(若手、キャリア、女性、外国人、障がい者 etc.)」「企業誘致(企業視点での宮崎の魅力)」「ICT/IoT活用他生産性向上策推進支援」「既存ビジネスの対外PR」「新規ビジネス創出促進(支援)」等多岐に亘る事項を総合政策としてどう進めるかを指向したもので、県側担当と事前調整も行いましたが、本番当日の天候が大荒れで残念ながら流会となってしまいました。この話題は、9月末の県議会自由民主党三役の皆さまとの懇談会(工業会県西/県央地区部会長、県北副部会長、小職参席)で俎上に載り、12月には23名の自由民主党県議の皆様との意見交換会の機会まで頂き、大いに関心を持って頂いたところです。

振り返って反省するのは 立場の異なる関係者の相互理解、問題の詳細分析による課題の具体化、「お困りごと(課題)」に支援を求める為の積極的外部発信等が「まだまだ足りない」という点。例えば、「人財不足」という[問題]に対して、高校生の県内就職率 up/ 女性・高齢者・障がい者の活躍/外国人雇用/プロ人財活用/副業人財アプローチ etc. のいずれの切口を[課題]として設定するかで、協議する行政担当者が変わるものの、類似の施策案に終着します。これらを切口別の異なる会議体で扱う不合理を「縦割り弊害」と評するのはたやすいですが、会員企業の皆様側でどのカテゴリの人財確保が課題かを明快にするならば、個別に主相談先を定めることができます。

「少子化」も同様。[人口問題]という切口で言えば、「出生数を増やす」、「県内転入者・移民を増やす」等という企業活動とは直接関係のない施策議論になりますが、[生産活動継続問題]となれば、「高齢者他雇用対象層を広げる(その為の環境整備策含む)」策や「生産原理変更」「工程削減」「自動化」他、人手に依存しない生産方式の創造等に対策視点が広がり、上述の「人財」問題も絡めて主相談先が定まります。技術相談等は、固有技術に応じて更に明快にできます。

令和2年、様々な外部組織との協議・連携を工業会会員の皆さまにとっての実が挙がる状態にしていくには、会員の皆さまの様々なご意見・ご要望を工業会事務局にお届け頂くことが重要で、事務局側からのアンケート等には積極的にご回答頂きますようお願い致します。様々な会合案内への出欠回答さえナカナカ頂けないというこれまでの実態なのですが、事務局ワークの広がりを知って頂き、工業会会員であるメリットを最大限に享受できるように、最大限のご活用をお願い致します。

今年もよろしくお願い致します。

■宮崎県自動車関連産業販路拡大事業報告

販路開拓コーディネーター 佐藤利光

《「北部九州フロンティアオフィス」開設後の実績》

- ・開設後5年間の新規取引件数と取引金額：204件/約19億円
- ・副次的効果として、入居企業様以外の新規取引件数と取引金額：75件/約1.2億円

新規取引に至る経緯としては、右列表のように、客先ニーズの収集とそれに見合う県内製作可能な企業様の紹介を行い、客先の厳しい要求に対して県内企業の地力発揮により商談成立につながっています。

新規顧客	工業会等での対応内容
お客様ニーズ(要求事項)	1. 客先要求事項(面談等)入手し、要件等の確認実施 2. 県内製作可能な企業選択 3. 製作可否の商談並びに見積もり価格折衝 4. 対応確認結果について、客先様への連絡・報告の実施
客先来県(紹介企業実査)	選択企業様への企業訪問同行とサポート対応実施
客先承認	商談成立

■地区部会の活動

■県北地区部会

- ・延岡工業高校生を対象とした企業説明会を10月5日(土)、延岡総合文化センターで開催。参加24社(県北会員19社)
- ・12月度例会、12月6日(金)に開催。第2回野口賞を受賞の九州保健福祉大学の池脇信直教授の講演と懇親会を開催。
- ・第2回東九州ものづくり交流展を、令和2年2月7日(金)～8日(土)、延岡総合文化センターにて開催します。

■県央地区部会

- ・宮崎工業高校での企業説明会 令和2年2月25日(火)
- ・校内課題研究発表会 令和2年2月3日(月)
- ・佐土原高校での企業説明会 令和2年3月13日(金)
- ・校内課題研究発表会 令和2年1月23日(木)

■県西地区部会

- ・都城工業高校での企業説明会を9月26日(木)に開催。2年生を対象に県西地区会員12社が会社説明を実施。



■県南地区部会

- ・9月25日(水)、運営委員会を開催。部会会員への事業活動アンケート結果報告、今後の活動について協議。地区単独開催の困難な活動については、他地区と連携した取り組みを進めていくこととしました。

■第53回工業会交流会

今回は、県央地区部会と県南地区部会との合同幹事のもと、10月25・26日、宮崎市にて開催しました。

視察会は、宮崎から全国へ事業展開されている宮崎ハイテク工業団地(高岡町)の宮崎日機装(株)、(株)共立電機製作所の2社を訪問しました。ガーデンテラス宮崎ホテル&リゾートで開催の懇親交流会では、55名参加のもと交流が深められました。

翌26日のゴルフコンペは、20名の参加をいただき、晴天の宮崎レイクサイドゴルフクラブで行いました。



第26回みやざきテクノフェアは、11月8日(金)・9日(土)の2日間、宮崎県体育館を会場として、県内外の企業25社、大学・高専等4校、行政・団体等16機関(合計67小間)が展示紹介を行いました。また、工業高校をはじめとする諸機関の事業も同時開催しました。

オープニングセレモニーでは、濱井研史工業会会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の皆様を代表して、河野俊嗣宮崎県知事、原田賢一郎宮崎市副市長にご挨拶いただき、テープカットを執行了しました。

両日とも好天に恵まれましたが、近隣での諸催しと重なり駐車場不足が大きく影響し、2日間で7,000名の来場となりました。



■抽選会



会場内を回ってシールを集めて抽選会へ。賞品は会員企業や出展者より協賛いただきました。

■キッチンカー



みやざきフードイベントサポート協会の協力のもと6店舗(車)による販売コーナーを設置。

■ニュースポーツ体験クラフト創作コーナー



用具を使ってレクリエーション性のあるスポーツ体験や紐を使った創作コーナー。



■出展者プレゼンテーションコーナー



会場内のオープンスペースに設けたプレゼンテーションコーナー。

希望する出展者による会社説明や製品紹介などを行いました。

【11月8日】10社・関係機関

【11月9日】6社・関係機関

■企業パンフレットグランプリ in テクノフェア

宮崎市工業政策課との共催イベント。宮崎市内の企業対象の「みやざき企業パンフレットグランプリ」エントリー企業12社と、テクノフェア出展者より参加希望のあった10社(宮崎市内外を問わず)の合計22社によるパンフレットグランプリを開催。

《投票結果》 (投票者77名)

■思わず手に取って見てしまう目を引く表紙デザイン

[1位] 株式会社スカイコム

[2位] 株式会社アイネットサポート宮崎

■主にどのような業務をおこなっているのかわかりやすい

[1位] 矢野運輸株式会社

[2位] 株式会社テクノマート

■動きやすい環境であると感じた

[1位] 株式会社アイネットサポート宮崎、双信デバイス株式会社

■今後、取りぎしてみたい/就職したい(させたい)

[1位] 住友ゴム工業株式会社(宮崎工場) [2位] 株式会社スカイコム、株式会社テクノマート

◆ 同時開催 ◆

■建設技術フェア

(宮崎県建設業協会)



■みやざきの産廃ビフォーアフター

(宮崎県産業資源循環協会)



■2019 工業教育フェア

(宮崎県高等学校教育研究会工業部会)



■協働型人材育成事業

協働実践プログラム成果展示

(宮崎県/受託:宮崎県工業会)



株式会社 いのくち総合研究所



■登録者/代表取締役 井口 雄介
 ■〒882-0844 延岡市春日町 1-1-3 スプリングヒルズ 2009号 **県北**
 ■TEL / 080-4806-8080
 ■FAX / 0985-68-1069
 ■URL / <http://www.inokuchi-soken.com>

事業PR	経理コストと作業時間を半分に、お金を稼げる経理にする。利益を2倍に!!
-------------	-------------------------------------

有限会社 松尾ボーリング工場

■登録者/代表取締役 松尾 光浩 **県央**
 ■〒880-0124 宮崎市大字新名爪字麦田 1422 番地
 ■TEL / 0985-39-8001
 ■FAX / 0985-39-7200
 ■URL / <http://www.matsuo-boring.co.jp/>

事業PR	金属関連のものづくり、試作、修理を行います。
-------------	------------------------

株式会社 TANI

■登録者/代表取締役 野中 直樹 **県北**
 ■〒882-0032 延岡市中の瀬町 2-5895
 ■TEL / 0982-23-7150
 ■FAX / 0982-23-7157

事業PR	旭有機材株内協力企業として、樹脂製バルブ部品の機械加工を行っています。
-------------	-------------------------------------

センサテック株式会社 宮崎工場

■登録者/製造課長 藤本 芳昭 **県央**
 ■〒880-0036 宮崎市花ヶ島町立毛 1070
 ■TEL / 0985-82-7655
 ■FAX / 0985-82-7660

事業PR	さまざまな分野に対して、各種センサーを開発し、提供するとともにOEM機器、基盤回路設計~実装~組立(検査)まで受託しています。
-------------	---

宮崎電力株式会社



■登録者/代表取締役 小野 晋太郎 **県央**
 ■〒880-0856 宮崎市日ノ出町 65-1
 ■TEL / 0985-78-0902
 ■FAX / 0985-78-0903
 ■URL / <http://www.miyazaki-denryoku.co.jp>

事業PR	「電力を通じて宮崎に貢献する」を合言葉に宮崎県の皆様の生活を応援して参ります。事業者向けにもご使用内容に合わせたプランをご提案させていただきますので、お気軽にお問い合わせください。
-------------	--

株式会社 盛和

■登録者/代表取締役 小野 晋太郎 **県央**
 ■〒880-0856 宮崎市日ノ出町 65-1
 ■TEL / 0985-33-9979
 ■FAX / 0985-33-8900
 ■URL / <http://www.seiwa-miyazaki.com>

事業PR	脱炭素社会に必要な再生可能エネルギーを。そして災害時等の電気代削減に必要な蓄電池のご提案を行って参ります。
-------------	---

株式会社 ユニフローズ 宮崎工場

■登録者/代表取締役 森川 秀幸 **県央**
 ■〒884-0003
 児湯郡高鍋町大字南高鍋字雲雀山 11030-1
 ■TEL / 0983-35-3873
 ■FAX / 0983-35-3874

事業PR	“個性あるオンリーワン製品” お客様が本当に喜ぶ商品を作り続けたい。 宮崎工場(本社:東京あきる野市)は歴史と文教の町「高鍋町」に立つ「環境型産業」の企業です。液体の軽量・送液・分析等に特化した医療機器理化学機器・省力化機器等の設計・製造・販売を手掛け、製品の高性能化小型化、軽量化を通じて“人と環境に優しいものづくり”を追求しています。
-------------	---

◆ 会員企業 受賞及び表彰者のご紹介 ◆

【延岡市 文化功労者 政経文化部門】表彰

■山本俊幸氏(資山本建築 社長)

商工会議所事業を通じて、地域産業の振興に携われ、現在は宮崎県発明協会会長として延岡地域はもとより県全体の産業振興、ものづくり分野の人材育成にもご尽力されています。

【第29回シールラベルコンテスト 経済産業大臣賞(最高賞)】受賞

■株式会社サニー・シーリング

全日本シール印刷協同組合連合会(東京)主催で、3種類の異なる材質のラベルワンセットで加工した製品「SUNNY Combo(コンボ)ラベル」が受賞されました。

【令和元年度みやざき中小企業大賞】受賞

■株式会社アシストユウ

■ヤマエ食品工業株式会社

県内産業の振興や地域経済の活性化に特に寄与された中小企業が受賞されました。

工業会 事務局からのお知らせ

『会員企業ガイド』(広報ペーパー)

原稿募集中! 2020年4月発行版掲載(無料)

- この機会に貴社の強みや新商品等PRを掲載してみませんか。既掲載の改訂や見直しを御座いましたら、差替えいたします。記入の様式は、A4サイズ用紙の1/6以内のスペースを目安に、Wordで作成した原稿を、工業会事務局にメールでお送りください。ご不明な点など気軽にお問合せください。
- 2019年10月版(35社を掲載)は、工業会HPからご覧いただけます。

★ 県北分室に着任しました ★



皆様初めまして、工業会県北分室、調査員の藤本康太郎と申します。宮崎県延岡市出身の27歳、運動が好きで小中高とサッカー部に所属し、高校卒業後は7-8年程福岡県に在住しておりました。飲食店やアミューズメント施設での勤務、食品関連の営業等を経て帰郷、ご縁がありまして元年9月1日から、分室の仕事にさせていただきます。あまり経験してこなかった業務内容や分野も多く、勉強と反省の毎日ですが全力で臨み、関わらせていただく皆様に少しずつ還元していけるよう努めます。至らぬ点も多いとは思いますがこれから何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2020.1
No. 75

令和2年1月●日発行

一般社団法人 宮崎県工業会

〒880-0303宮崎市佐土原町東上那珂16500-2

TEL0985-65-6639 FAX0985-65-8885

ホームページ <http://www.mia.or.jp/>

FBページURL: www.facebook.com/MIA6639

E-mail: mia@mia.or.jp